

全国の図書館が被災された皆様にできること (被災地にとどまる人々向けバージョン)

目標1 情報収集 とコミュニ ケーション を支援	課題	情報の不足/情報通信手段の不足/安否確認できない		原発・放射能汚染に関する情報の不足	避難先の検討・選択	復興事業への参画	
	直接サービス	ネット情報を整理・リンク集作成/新聞・雑誌記事等のコピーを送付/情報の探し方マニュアルの作成/避難所図書室の設置と運営するボランティアの支援・育成/寄贈本の受付・整理・避難所へ提供/通信機器、情報インフラ(LAN環境等)の提供		入門書の貸出/専門論文を提供	各自自治体の受入状況、避難所や仮設住宅に関する情報の提供	過去に震災を経験した自治体の再建報告書の提供/行政参画支援/地震の記録を整理・保存/チャリティ・募金の呼びかけ/各種相談、会合、研修等の場所の提供/復興に関するボランティアの活動や育成に役立つ資料の提供	
	間接サービス	通常の図書館間相互貸借及びfax・インターネット等による資料の送付/Faxやメールによる調べもの支援サービス		専門論文を送付		専門論文等を送付	
目標2 心身の健康の維持・増進を支援	課題	治療設備や薬品の不足/エコノミー症候群等による苦しみ	病気、怪我/慣れない生活のストレス/妊婦、乳幼児、障がい者等へのケアの不足	体調不良/医療機関情報の不足	精神的なストレス	心身の後遺症	
	直接サービス	専門機関、行政の情報、医療機関情報等を整理・提供/過去の被災地の研究・レポート等の提供	関連本・ノウハウ図書の紹介や貸出/過去の被災体験談、マニュアル、研究報告を提供	医学書提供/病院やリハビリ、カウンセリング施設の情報の整理、所在マップの作成	心を元気にする資料(絵本、小説、CD等)の貸出/子どもや高齢者のための交流会、お話し会、絵本の読み聞かせ会の開催	関連図書、過去の被災者の体験談の提供/専門機関発行パンフレットの提供/経験を分かち合うシンポジウムや専門家と協力した相談会等の開催	
	間接サービス	過去の被災地の研究・レポート等を送付	過去の被災体験談、マニュアル、研究報告を送付		お話し会等に使用できる寄贈・除籍図書や複製データを送付	過去の被災地の研究・レポート等を送付	
目標3 生活と仕事の自立を支援	課題	失業、職場の倒潰、収入元の喪失	食物・物品等・燃料の不足/支援の不足	悪質商法等の被害/法的紛争の発生	子育て支援の不足	地域情報、生活情報の不足	会社を再構築、就職、仕事への復帰
	直接サービス	公的資金等の給付や融資に関する情報の提供/各種申請書作成の支援業務/保険に関する情報の提供	各地での物資輸送、ボランティア募集の情報を広報/ライフラインや交通の障害に関する情報/アウトドアライフ等の資料の提供	消費者行政と連携して防止・啓発/法律書や法律相談等の情報の提供	学校、保育園や一時預かりの受入状態、奨学金の情報を収集・整理	買物・交通・公共施設等のお役立ち情報マップの作製	求人情報、技術訓練校の情報等を提供/起業支援/資格取得参考書の貸出/被災地の情報取得・提供
	間接サービス	義捐金や図書等寄付の募集情報の広報/チャリティの開催や場の提供		法律関係の専門論文等を送付			耐震関係の専門論文等を送付
目標4 図書館等の知的インフラの復旧を支援	課題	施設・設備の復旧	資料の復旧	サービスの再開	目標1~3の実現の主体となる	被災と復興に関する記録	
	直接サービス			被災避難者への利用登録承認や弁償免除とその周知	目標1~3「直接サービス」を参照	地域コミュニティ、NPO、大学、報道機関等と情報を相互提供/図書館サービスに関する住民からの反響を収集	
	間接サービス	復旧のための人手(資料整理、IT、ニーズ調査等)や機材(不要な移動図書館車・PC等)の送付	除籍資料や寄贈資料の収集・選別・蓄積・提供/汚破損・亡失した郷土資料等の修理や、複製・代替資料の送付	啓発ポスター等のPR用ツールの提供	目標1~3「間接サービス」を参照/ノウハウの助言やマニュアルの提供	被災と復興に関する記録・資料の収集/記録集・デジタルアーカイブ等の編纂	

黒字 = 被災者の皆様が直面する課題 赤字 = 被災者の皆様への直接サービス 青字 = 被災地の図書館への支援等による間接サービス

作成: 鳥取県立図書館司書・高橋真太郎 + 「公共図書館員のタマシイ塾 (<http://t-juku.org/>)」有志